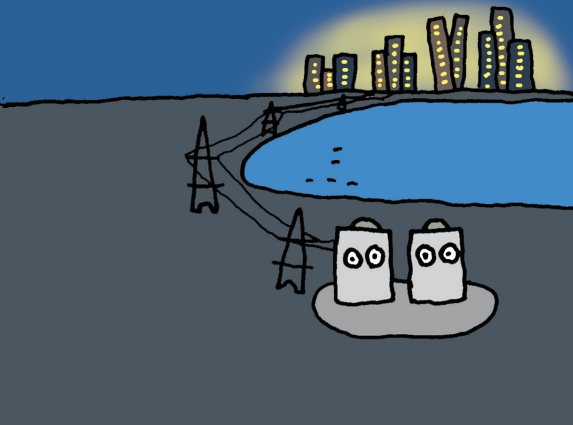


あの戦争のあと――  
 私たちの生活はどんどん便利になって、  
 日本はたくさんの電気を使う国になりました。  
 そして、美しい海岸に、たくさんの  
 「原子力発電所（げんぱつ）」ができました。  
 いまでは、日本には57基の「げんぱつ」があります。



自然は子孫からの預かりもの、  
 叡智は先祖からの贈りものである。  
 （北米先住民の言い伝え）



発行：2019年1月1日  
 企画・編集：老朽原発40年廃炉訴訟市民の会  
<http://toold-40-takahama.com>

11

いのちの星・地球をまもろう！

HELLO!

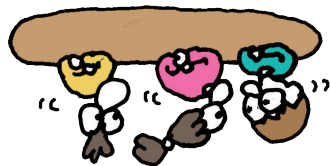
地球の危機をおしらせマン

デンジャラスくん



デンジャラスくんは、地球が大好き。  
 地球が危なくなるとあらわれて、警笛をならしてくれます。

長い長い間、人々は、豊かな自然に囲まれ、  
 火と水、きれいな空気からエネルギーをもらって  
 たくさんの輝くいのちとともに  
 しあわせに暮らしていました。  
 このとき、デンジャラスくんは、まだいませんでした。

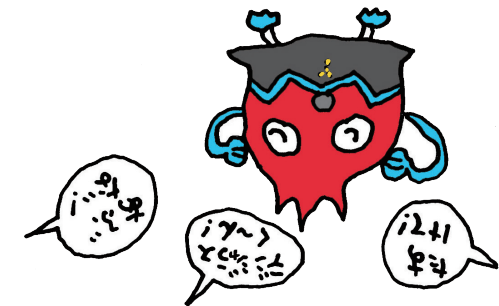


「将来も安心・安全に暮らせる地球をまもるために、  
 3つやくそくをしてほしいんだ。」  
 ①正しい知識を持とう。  
 いちばん怖いことは、人のうわさにまどわされて「ニツク」になること。  
 正しい情報を得て、あわてず冷静に行動しよう。  
 ②地球環境に関心を持とう。  
 地球上の国や民族は海や風でつながっている。私の捨てたゴミは地球  
 を汚していないかな？これは安全な食べものなの？...地球の裏側の、  
 見えないうちのしあわせも考えられる「想像力」を持とう。  
 ③げんぱつのことを話題にしよう。  
 家族や学校、職場で、げんぱつこと安全性について、普通に話せる環境  
 をつくり。それは、毎日の暮らしにかかわる大切なことなんだ。



げんぱつ事故=いのちの危機に直結、という  
 ことを覚えておいてね。放射線をあびた食品  
 をたへて内部被ばくすると、遺伝子が壊され  
 て、免疫力が低下したり、がんにかかりやす  
 くなると言われているんだ。しかも、子ども  
 や若い人が影響を受けやすいんだよ。

「ほくがいちばん知らせたいことは、げんぱつは人類  
 ①日本のげんぱつは、寿命オーバーおかないし！  
 世界では平均25年で廃炉になっているけど、フランスは約40年も使っ  
 ていたんだ。それなのに政府は、ソノバシバシを安全だ、廃炉に  
 する方がお金かかる、といって、また動かせようとしているんだ。  
 ②げんぱつには捨て場がない！  
 げんぱつの燃料は、電気を作ったあとに残るゴミから放射能を出し  
 続ける。安全に捨てる場所も、廃棄方法も解決できていないんだ。  
 フランスの汚染土は各都道府県に分散しようとしているし、このまま  
 げんぱつを使い続けると、日本が放射能汚染列島になりかねないばか  
 りか、海外にも迷惑をかけるよ。  
 ③放射線はDNAを破壊する！  
 げんぱつ事故=いのちの危機に直結、という  
 ことを覚えておいてね。放射線をあびた食品  
 をたへて内部被ばくすると、遺伝子が壊され  
 て、免疫力が低下したり、がんにかかりやす  
 くなると言われているんだ。しかも、子ども  
 や若い人が影響を受けやすいんだよ。



東海地方は大丈夫なの？みんなの心配の声を聞いて、  
 姿をあらわしたのが「フシヤラスくん」です。私た  
 ちに、地球の危機を知らせにきたのです。  
 「福井県の美浜げんぱつや高浜げんぱつは、事故のあつ  
 た7クマダも古く、1970年代に造られたんだよ。  
 名古屋との距離は約120kmしかありませんから、同じよう  
 な地震があったら、たいていこんなことになってしまふ！」



2011年3月11日、東日本大震災が発生しました。  
 震度7の地震と大津波によって、東京電力の福島第一  
 げんぱつ炉心が溶け、建物の屋根が吹っ飛んでしま  
 いました。チェルノブイリの原発事故よりも、もっと  
 大きな、人類史上最大規模のげんぱつ事故でした。  
 この事故で、人間の体はもちろん、水や野菜や魚、家  
 畜のいのちをおびやかす放射性物質が空気中にどんど  
 ん流れ出て、たくさんの方が被ばくしました。今でも、  
 放射性物質は放出され続けています。

ほくたちに  
 できることは



げんぱつは  
 怖いけど、  
 せめて



フシヤラスくん  
 だてあつ



3.11. 福島  
 げんぱつ事故発生！

